

未来を変えるのは、 子どもの想像力！

2025年5月21日に開催された
「未来KAIZOラボ体験会」
の様子を大公開★



頭と心のチューニング

スタートの瞬間 ★

✓ アイスブレイクゲーム
リズムゲームで、はじめましの緊張
をやわらげました！

✓ 瞑想タイム
心と頭がひとつになったら、集中力も
アップ！



動画鑑賞

小さな行動で未来を変える

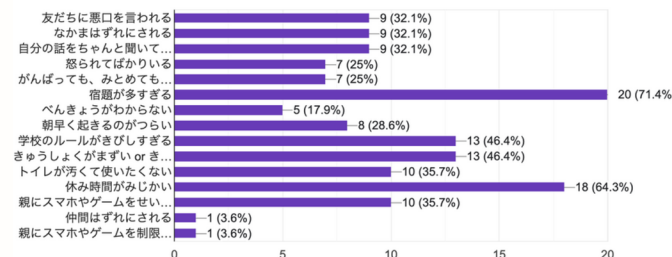
行動することで社会を
動かした子どもの実話
に、みんな真剣に見入
っていました。動画の
後にはクイズ大会！
発言してくれた子に
嬉しいプレゼントも



MAIN SESSION

悩み発掘タイム

子どもたちはタブレットを使ってQRコードからアンケートに回答。
「みんなの『いやだなあ』を教えて！」という質問に、たくさんの声が
集まりました。悩みランキング第1位は……
「宿題が多すぎる！」



💡 発想タイム：もし自分が〇〇だったら？



「宿題が多すぎる！」という悩みを、子ども
たちはグループで解決する方法を考えました。
ただし今回はちょっと特別。くじ引きで
「ヒカキン」「コナン」「校長先生」「自分」
などの役を引いて、そのキャラになりきって
発想するルール！

「YouTuberならどうする？」

「名探偵だったら？」

普段とはちがう視点で考えることで、
ユニークなアイデアが次々と生まれました。
楽しく笑いながらも、問題に向き合う力が
しっかり育つ時間になりました。



MAIN SESSION

みんなのアイデア紹介

校長先生だったら？
各クラスの先生に
「宿題はプリント1枚
だけにする」と指示！



校長先生だったら？
教育委員会に訴える。
先生に「宿題はプリン
ト1枚だけにする」と
指示！もし反対する先
生がいたら……クビ！

ヒカキンだったら？
お金で解決する
校長室に行って、100
万を渡して
「金ならいくらでもあ
る。宿題をなくせ」と
リクエスト



コナンだったら？
宿題いっぱい出した犯
人に麻醉銃うちまくだ
て、自分が代わりに校
長になって「子どもた
ちが宿題を決める」と
宣言

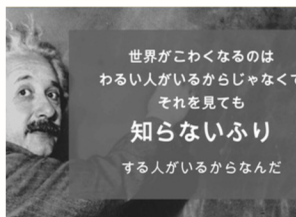


子どもたちは笑顔を見せながらも、
真剣に問題に向き合ってくれました。
「誰かになる」ことで視点が変わり、
新しい発想が生まれる楽しい時間と
なりました！

逆の視点から

もし何もしなかったら？

問題に気づいても何も
行動しなければ、状況
は改善せず、むしろ悪
化していくかもしれな
い。そんな未来を思い
描いてもらいました。



クロージング

未来KAIZOラボ 本編の紹介



■ プロジェクト概要

期間：2025年6月～9月（毎週水曜日）

場所：海蔵小学校 旧多目的室

参加体制：アクションチーム＋広報チーム

活動目的：

子どもたちが楽しくチームで協力しながら社会課題に挑戦し、「自分も社会もよくなる未来」を自分たちの手でつくるチャレンジ。

特記事項：

最終的には、すべてのチームの中から1チームが「未来KAIZOラボ」代表として選出され、2026年1月17日に開催されるNPOプレゼン大会に登壇し、地域の大人たちに向けて自分たちのアイデアを発表

主催者コメント

今回の体験会では、最初は戸惑っていた子どもたちも、時間が経つにつれて笑顔が増え、多くの子どもが楽しんで参加してくれました。

子どもたちのアイデアは一見現実的でないように思えることもありますがそうした発想こそが既存の枠を超える力を持っています。

未来KAIZOラボは、柔軟で創造的な子どもたちの思考を応援し、小さな自主行動を通して未来を変える自信と勇気を育む場でありたいと願っています。

流れがスムーズになるようにフォローして下さった上野所長、遠方から撮影にご協力いただいた立木さん、親切に寄り添って下さった指導員のお二人、そして真剣に取り組んでくれた子どもたちに、心より感謝申し上げます。

6月4日からはいよいよ本編スタート。今後の展開をどうぞお楽しみに！



このプロジェクトはささえあい基金の支援で行われています。